

大阪の歴史

96



近世大坂の川船運送について

—特に上荷船茶船の「役船」御用と「在郷剣先船」の諸相について—

.....尾崎 安啓 (3)

【史料紹介】宮内庁書陵部所蔵『久留米諸家古文書』所収

「松田氏家蔵古文書」.....嶋中 佳輝 (53)

【史料紹介】文政六年「南組惣会所年中行事録并臨時雑之部」其一

.....野高 宏之 (73)

【目 次】

近世大坂の川船運送について

—特に上荷船茶船の「役船」御用と「在郷剣先船」の諸相について—

…………… 尾 崎 安 啓 3

【史料紹介】宮内庁書陵部所蔵『久留米諸家古文書』所収「松田氏家蔵古文書」

…………… 嶋 中 佳 輝 53

【史料紹介】文政六年「南組惣会所年中行事録并臨時雑之部」其一

…………… 野 高 宏 之 73

みおつくし <明治天皇大阪行幸遺蹟の顕彰>

…………… 桑 田 翔 112

新刊図書紹介 『都市の明治維新』…………… 114

『新修摂津市史 第二巻 近世 近代』…………… 115

『三井大坂両替店』…………… 116

表紙 「大坂川口」(『浪花名所四十八景』 大阪市史編纂所所蔵)

『浪花名所四十八景』は、阿弥陀池、松ヶ鼻、雑喉場など48ヵ所が描かれた大坂の名所絵である。制作者・作成年代などは不詳だが、『江戸名所四十八景』(1860年成立)に触発され編まれたものと考えられる。弊所所蔵本はどうやら、ある外国人が1866年8月に横浜で購入したものらしい。

掲載したのはそのうちの「大坂川口」。詞書に「此地ハ糸ひすしまのはしにして官家の船番所あり」とあるように、江戸時代の戎島・川口には大坂船手の船番所や船手屋敷・船蔵などが立ち並んでいた。

大阪の歴史 第九十六号

令和六年九月十日

編集・発行

大阪市史編纂所
大阪市史料調査会

大阪市西区北堀江四丁目三十二

電話 〇六(六五三九)三三三三

FAX 〇六(六五三九)三三三〇

印刷 前田印刷株式会社

(本体価格七〇〇円)